

## 2010年 年賀状に関する調査

- 2010年の年賀状、88%が「送る」と回答。「12月25日までに出す」予定の人が6割。
- 送り方は「年賀はがき」が9割超。20代の6割、女性の4割は「携帯メール」でも年賀状。
- 「メールよりも、はがきの年賀状をもらうほうが嬉しい」87%
- ‘まさにトラだ!’と思う寅年生まれの有名人  
1位「和田アキ子」 2位「室伏広治」 3位「イモトアヤコ」

2009年 12月 1日  
株式会社マクロミル  
(証券コード: 東証一部 3730)

株式会社マクロミル(本社: 東京都港区、代表: 杉本哲哉)は、全国の15~69才の男女を対象に、「年賀状に関する調査」を実施いたしました。調査手法はインターネットリサーチ。調査期間 2009年 11月 20日(金)~11月 24日(火)。有効回答数は500名から得られました。

### 【調査結果概要】

#### 【1】2010年の年賀状、88%が「送る」と回答。「12月25日までに出す予定」6割。

全国の15~69才の男女を対象に、2010年のお正月、年賀状を送る予定があるかを尋ねたところ、88%の人が「予定がある」と回答しています。

年賀状を出す時期については、64%が元旦に届く投函日である「12月25日までに出す予定」と回答しました。

#### 【2】年賀状の送り方、「年賀はがき」が96%、「携帯メール」が35% 20代の6割、女性の4割が「携帯メール」でも年賀状を送る。

年賀状を送る予定の人に、どのような形態で送るか複数回答で尋ねたところ、「年賀はがき」が96%で最も多く、次いで「携帯メール」が35%、「パソコンメール」が18%となりました。

年代別にみると、若年層ほど「携帯メール」で年賀状を送る割合が高く、20代以下では6割を超えています。男女別にみると、「携帯メール」で年賀状を送るとの回答が男性は30%に対し、女性が40%と高くなっています。

年賀状をパソコンや携帯のメールで送る理由は、「簡単に送れるから」が71%で最多、次いで「年明けの瞬間に送れる」が48%、「相手の住所を知らないから」が38%となりました。

#### 【3】「メールよりも、はがきの年賀状をもらうほうが嬉しい」87%

年賀状に対する意識を尋ねたところ、「メールよりも、はがきの年賀状をもらうほうが嬉しい」と思う人は87%、「年賀状のやりとりは、大切な習慣の一つ」と考えている人は79%となりました。

一方で、「年賀状の準備は面倒だ」と感じている人も84%に達しています。

若手層や女性を中心に「携帯メール」による年賀状の送付が多くなっていますが、大多数の人は「年賀はがき」でもらう年賀状は嬉しいものであり、大切な習慣であると考えているようです。

#### 【4】‘まさにトラだ!’と思う寅年生まれの有名人 1位「和田アキ子」 2位「室伏広治」 3位「イモトアヤコ」

寅年の2010年にちなんで、生まれ年の干支が寅の有名人をリストに挙げ「まさにトラだ!」と思う有名人を尋ねたところ、1位「和田アキ子(32%)」2位「室伏広治(28%)」3位「イモトアヤコ(25%)」となりました。トラの強いイメージから、そのほか上位には格闘家やスポーツ選手などが多く挙げられました。

「2010年 年賀状に関する調査」

【調査結果詳細】

■調査概要

調査方法:	インターネットリサーチ								
調査地域:	全国								
調査対象:	15~69才の男女 (マクロミルモニタ会員)								
有効回答数:	合計 500s		15-19才	20代	30代	40代	50代	60代	小計
		男性	18s	44s	51s	43s	52s	42s	250s
		女性	18s	42s	50s	43s	52s	45s	250s
※性年代別に平成17年国勢調査の構成比に合わせる形で回収した。									
調査日時:	2009年11月20日(金)~11月24日(火)								
調査機関:	株式会社マクロミル								

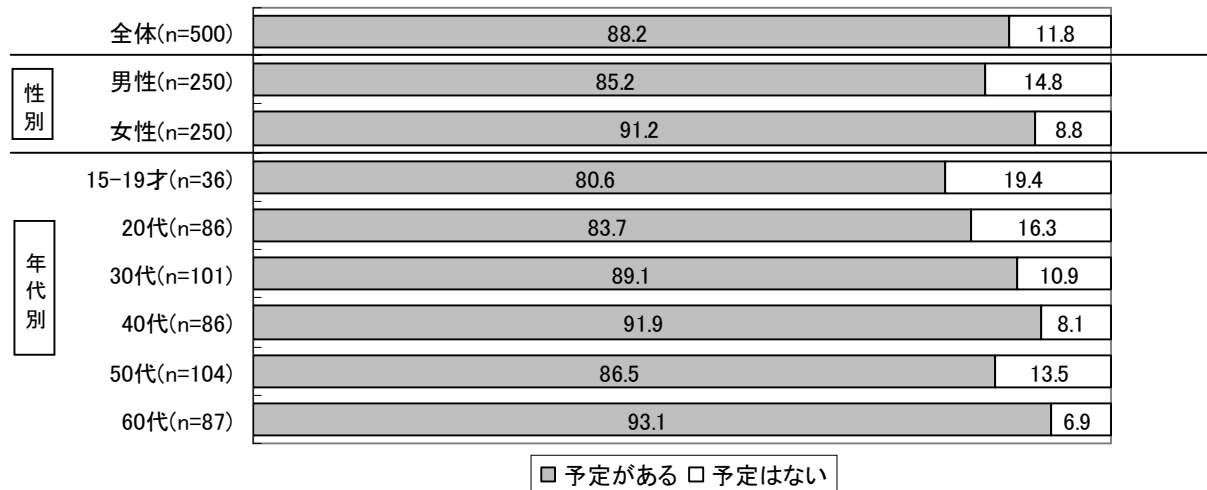
■ 2010年の年賀状、88%が「送る予定」

全国の15~69才の男女を対象に、2010年のお正月、年賀状を送る予定があるかを尋ねたところ、88%の人が「予定がある」と回答しています。【図1】

【図1】今年、年賀状を送る予定があるか

Q.あなたは、今年、年賀状を送る予定がありますか。

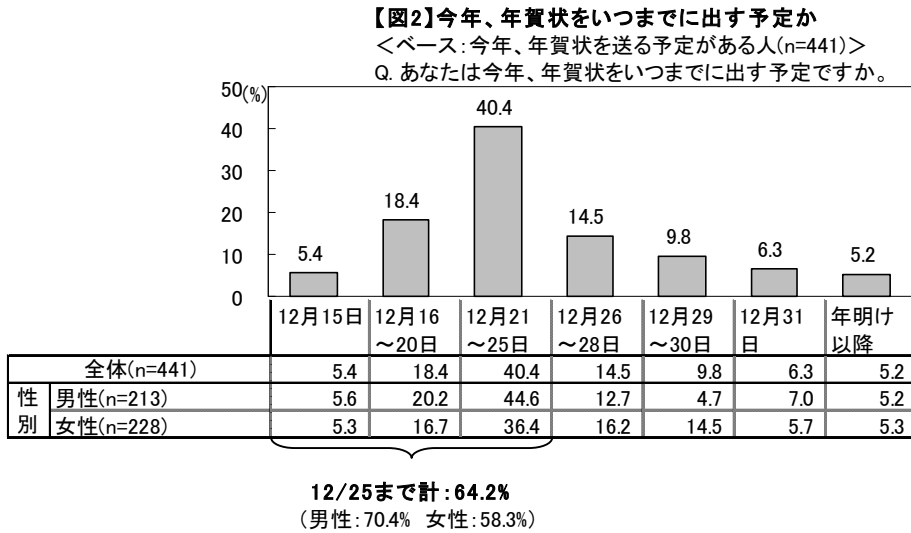
※本調査内の「年賀状」は、郵送・パソコン・携帯メール・FAXなど経由するメディアに関係なく、すべての年始の挨拶の手紙・メールとしてお考えください。



■ 年賀状を出す時期、「12月25日までに出す予定」の人は累計で64%

年賀状をいつまでに出すか尋ねたところ、「12月21日～25日」が40%で最も多くなりました。年賀状特別取り扱い期間開始日の12月15日から25日（年賀状が元旦に届く投函日）までに出す人の累計では64%となっています。

12月25日までに年賀状を出す人で男女別の傾向をみると、男性は70%と女性を約12ポイント上回っており、男性の方が早めに年賀状を出す予定と回答しています。【図2】



■ 年賀状の送り方は、「年賀はがき」が96%で最多。

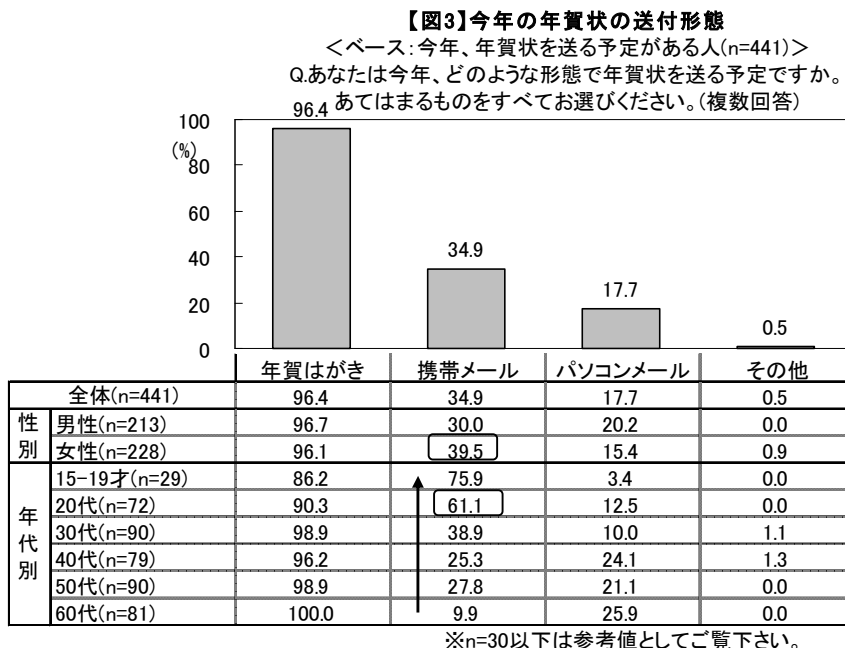
次いで「携帯メール」が35%、「パソコンメール」が18%

年賀状を送る予定の人に、どのような形態で送るか複数回答で尋ねたところ、「年賀状はがき」が96%で最も多く、次いで「携帯メール」が35%、「パソコンメール」が18%となりました。

年代別にみると、若年層ほど「携帯メール」で年賀状を送る割合が高くなっており、20代以下では60%以上となっています。

男女別にみると、男性では30%に対し、女性では40%の人が「携帯メール」で年賀状を送ると回答しています。

【図3】



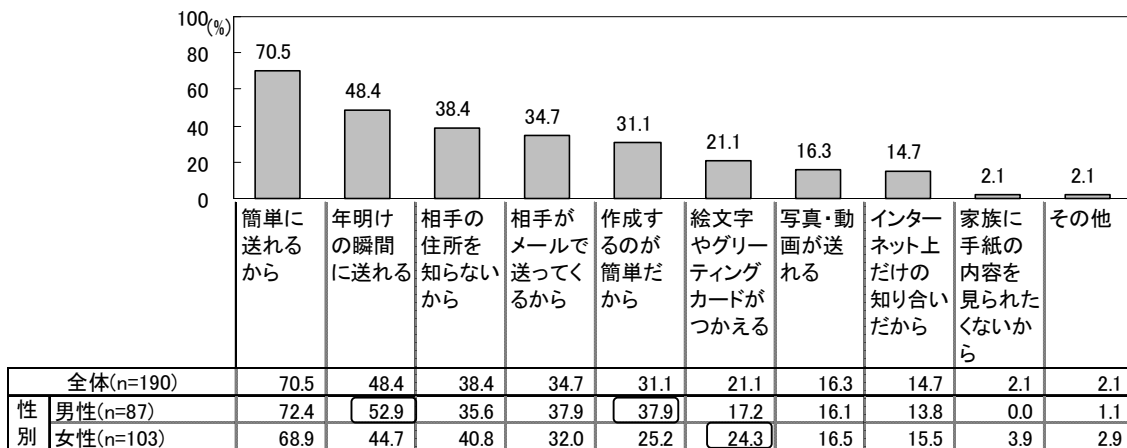
■ メールで年賀状を送る理由は、「簡単に送れるから」が71%でトップ、  
次いで「年明けの瞬間に送れる」が48%、「相手の住所を知らないから」が38%

年賀状をパソコンメール・携帯メールで送ると回答した人に、その理由を尋ねたところ、「簡単に送れるから」が71%で最も多く、次いで「年明けの瞬間に送れる」が48%、「相手の住所を知らないから」が38%、「相手がメールで送ってくるから」が35%となっています。

男女別にみると、男性は女性に比べ「年明けの瞬間に送れる」「作成するのが簡単だから」が、女性は男性に比べ「絵文字やグリーティングカードがつかえる」という理由が多くなっています。【図4】

【図4】今年、年賀状をパソコンメール・携帯メールで送る理由

＜ベース：今年、年賀状をパソコンメールもしくは携帯メールで送る予定がある人(n=190)＞  
Q.あなたが、パソコンや携帯のメールで年賀状を送る理由をすべて知らせてください。(複数回答)



■ 年賀状の送付予定数は、平均 59.1 通。「年賀はがき」の送付予定数は 52.6 通。

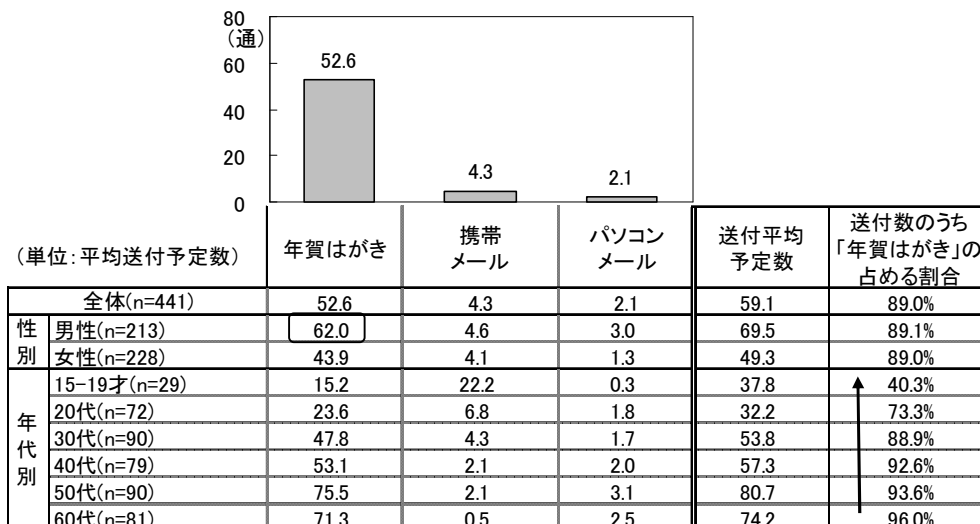
年賀状を何通送る予定か尋ねたところ、「年賀はがき」「携帯メール」「パソコンメール」等を合わせた全体では、平均 59.1 通となりました。そのうち、「年賀はがき」は平均 52.6 通となりました。

男女別にみると、男性では「年賀はがき」が平均 62.0 通と女性よりも約 18 通多くなっています。

年代別にみると、若年層ほど送付数全体に占める「年賀はがき」の割合が低くなっています。【図5】

【図5】年賀状平均送付数

＜ベース：今年、年賀状を送る予定がある人(n=441)＞  
Q.あなたは今年、年賀状を何通くらい送る予定ですか。  
送る形態ごとにお知らせください。(数値回答)

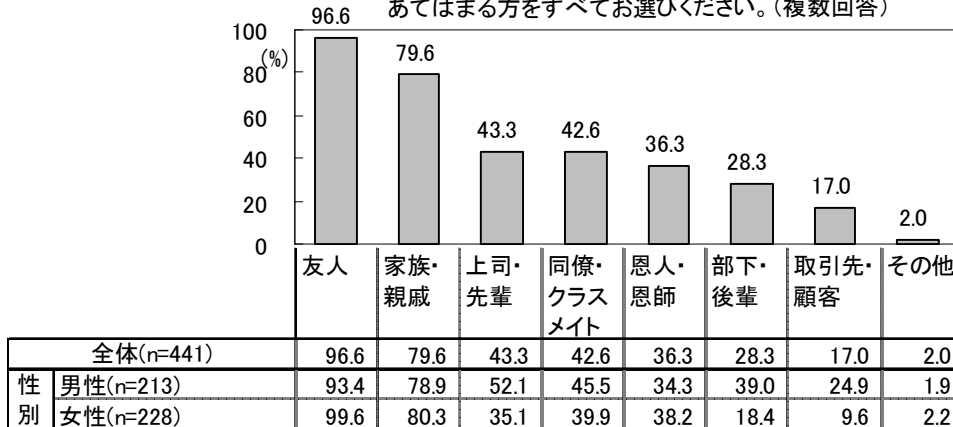


■ 年賀状の送り先、最も多いのは「友人 (97%)」、  
次いで「家族・親戚」が80%、「上司・先輩」「同僚・クラスメイト」が各々43%

年賀状を誰に送る予定か尋ねたところ、「友人」が97%で最も多く、次いで「家族・親戚」が80%、「上司・先輩」「同僚・クラスメイト」が各々43%となりました。【図6】

【図6】今年、年賀状を送る予定の相手

<ベース:今年、年賀状を送る予定がある人(n=441)>  
Q.あなたは、今年は誰に年賀状を送る予定ですか。  
あてはまる方をすべてお選びください。(複数回答)



■ 年賀状で伝えたいこと、友人へ「相手と良好な関係を願う気持ち」、  
家族・親戚、上司・先輩へ「日頃の感謝の気持ち」

年賀状で伝えたいことを尋ねたところ、友人には「相手と良好な関係を願う気持ち」が52%、家族・親戚、上司・先輩には「日頃の感謝の気持ち」が各々50%以上と最も高くなっています。【図7】

一方、年賀状をもらうとき、どのような年賀状が嬉しいと思うか尋ねたところ、友人、家族・親戚からは「相手やその家族の近況が伝わる」が各々50%以上、上司・先輩からは「良好な関係を願う気持ちが表れている」が44%で最も高くなっています。【図8】

【図7】年賀状で伝えたいこと<ベース:各々今年送る予定がある人>

Q.あなたは年賀状で、どのようなことを伝えたいですか。送り先別にいくつでもお知らせください。(複数回答)

友人宛て(n=426)		家族・親戚宛て(n=351)		上司・先輩宛て(n=191)	
相手と良好な関係を願う気持ち	52.3	日頃の感謝の気持ち	51.3	日頃の感謝の気持ち	58.1
相手が幸せな年になるよう願う気持ち	47.2	相手が幸せな年になるよう願う気持ち	47.3	相手と良好な関係を願う気持ち	46.6
日頃の感謝の気持ち	36.6	自分や家族の近況	42.7	相手が幸せな年になるよう願う気持ち	43.5
自分や家族の近況		相手の健康を気遣う	38.5	相手の健康を気遣う	26.2
相手の健康を気遣う	24.6	相手と良好な関係を願う気持ち	31.9	自分や家族の近況	21.5
自分のセンスを表現する	9.6	自分のセンスを表現する	3.7	自分のセンスを表現する	5.2

【図8】もらって嬉しい年賀状

Q.あなたは年賀状をもらうとき、どのような年賀状が嬉しいと思いますか。受け取り先別についていくつでもお知らせください。(複数回答)

友人(n=500)		家族・親戚(n=500)		上司・先輩(n=500)	
相手やその家族の近況が伝わる	53.4	相手やその家族の近況が伝わる	51.2	良好な関係を願う気持ちが表れている	43.6
良好な関係を願う気持ちが表れている	45.8	幸せな年になるよう願っている	36.0	幸せな年になるよう願っている	25.4
幸せな年になるよう願っている	31.0	良好な関係を願う気持ちが表れている	31.0	相手やその家族の近況が伝わる	22.6
日頃の感謝の気持ちが表れている	22.6	日頃の感謝の気持ちが表れている	27.8	日頃の感謝の気持ちが表れている	22.2
相手のセンスが表現されている	22.4	健康を気遣ってくれる	27.2	健康を気遣ってくれる	13.8
健康を気遣ってくれる	17.4	相手のセンスが表現されている	9.6	相手のセンスが表現されている	11.0

■ 年賀状を昨年と比べ「増やす」人は16%、「減らす」人は11%

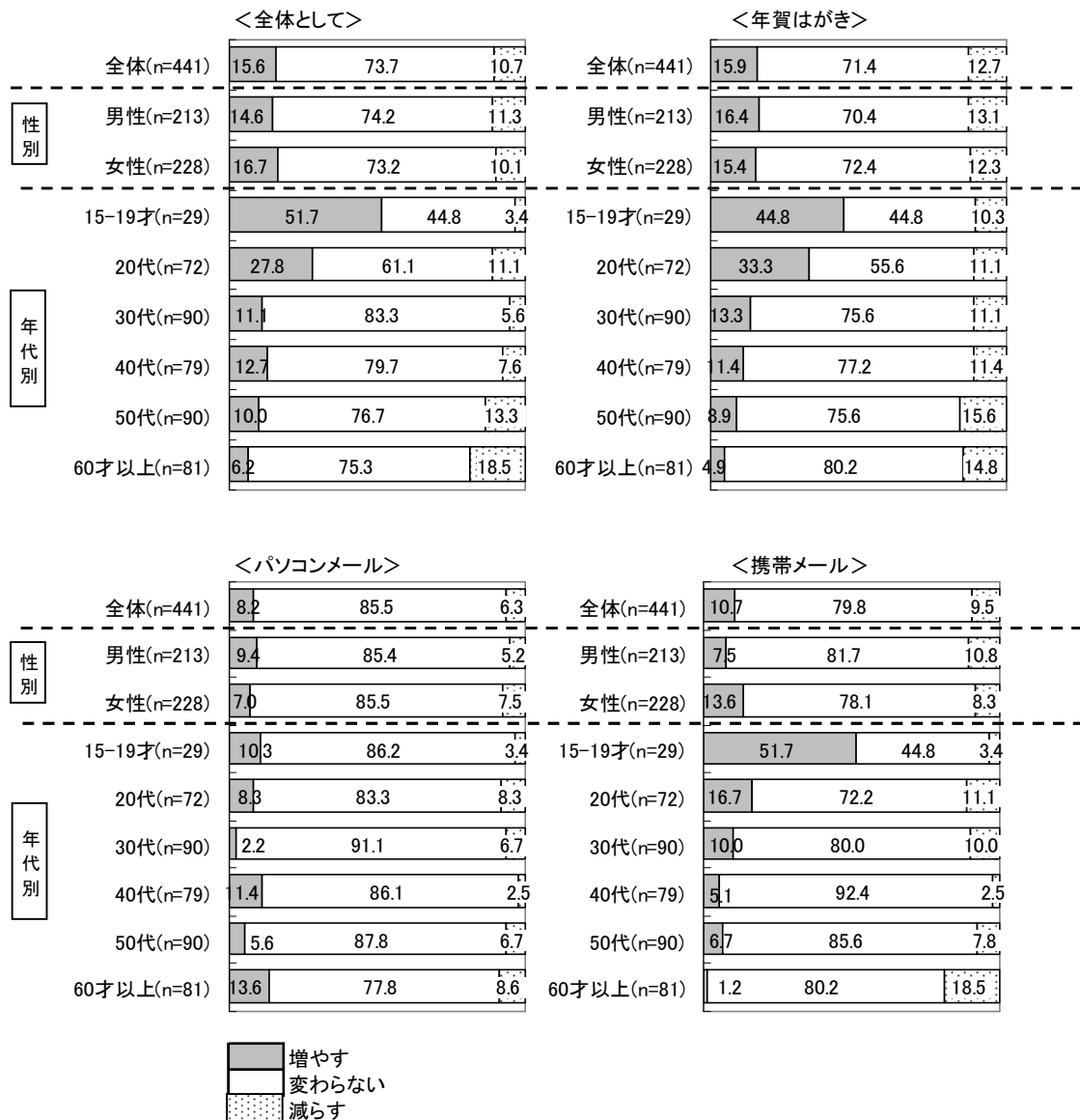
今年、年賀状を送る数は、昨年と比較して増やすか、減らすか尋ねたところ、「増やす」が16%、「減らす」が11%となりました。

年代別にみると、年賀はがき、携帯メールともに若年層ほど「増やす」の占める割合が高くなっており、全体としても同様の傾向となっています。【図9】

【図9】昨年と比べた年賀状送付数の増減

<ベース:今年、年賀状を送る予定がある人(n=441)>

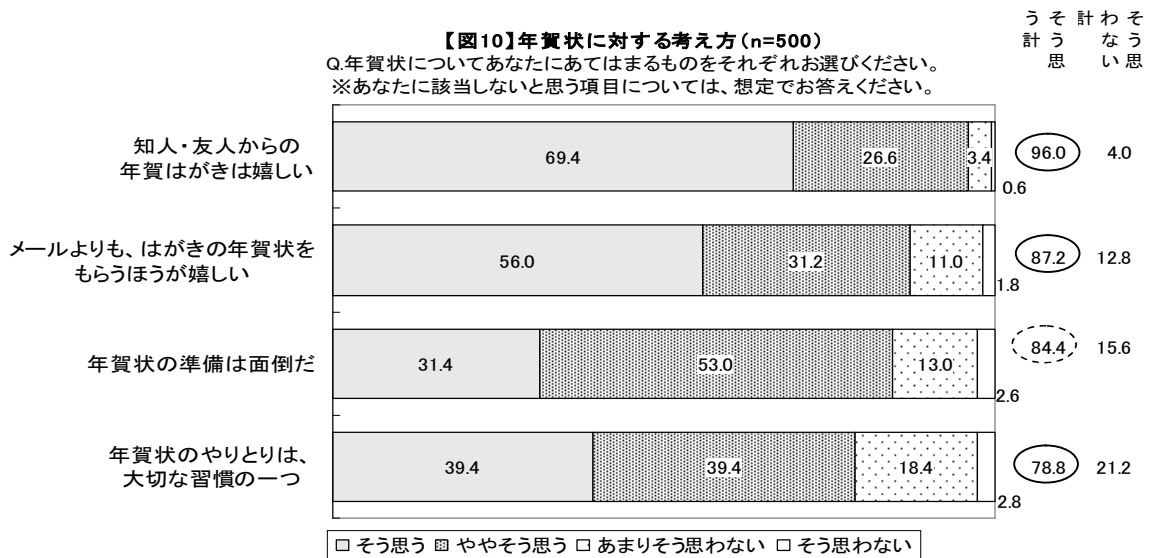
Q. 昨年と比較して、今年の年賀状を送る数は増やしますか、減らしますか。



■ 「メールよりも、はがきの年賀状をもらうほうが嬉しい」 87%、  
一方で「年賀状の準備は面倒だ」も 84%

年賀状に対する意識を項目別に尋ねました。‘知人・友人からの年賀はがきは嬉しい’は96%が「そう思う（そう思う+ややそう思う）」と回答しています。‘メールよりも、はがきの年賀状をもらうほうが嬉しい’は87%、‘年賀状のやりとりは、大切な習慣の一つ’は79%が「そう思う」と回答している一方で、‘年賀状の準備は面倒だ’と感じている人も84%に達しています。

多くの方は年賀状、特に「年賀はがき」はもらって嬉しいものであり、大切な習慣であると考えている一方で、同時に面倒でもあるとも感じているようです。【図10】



## ■ 「手書き・手作り」「近況報告」「久しぶり」が印象に残るキーワード

今までに印象に残った年賀状について自由回答形式で具体的に記入してもらいました。‘イラストや版面などを使った年賀状’‘家族の様子ที่伝わる写真の年賀状’‘結婚報告を兼ねた年賀状’‘突然の疎遠になっていた人からの年賀状’などが多く見受けられました。手書きや手作りの年賀状、近況報告を兼ねた年賀状、疎遠になっていた人からの突然の年賀状が印象に残るようです。【図11】

【図11】印象に残った年賀状(自由回答、一部抜粋)

Q.あなたが、今までに印象に残った年賀状をお知らせください。※もらった相手や内容など年賀状にまつわるエピソードも交えて具体的にご記入ください。

エピソード	性別	年齢(才)
初めてできた彼女から愛情のこもった年賀状	男性	19
真っ白な紙に全て手書きで絵や飾りで年賀状をつくり、もちろん自筆で感謝の言葉が記されていた事。	男性	22
古くから付き合いがあった友人から来た年賀状。相手が引越してから全く連絡が取れない状態であったが、ある年に年賀状が届き、元気にやっていることがわかって嬉しかった。それをきっかけに再び連絡を取り合うようになり、交友を取り戻すいい機会であったと感じた。	男性	23
友人の赤ちゃんのおもしろい写真が送られてきた時。	男性	28
毎年家族の顔写真をおもしろく使っている年賀状。(モアイの顔だったり、映画のポスターの顔だけすり替えてある等)	男性	29
毎年違った絵柄の水彩画を描いてくれる年賀状。 以前勤めていた会社の同僚の方で、絵が趣味で毎年一枚ずつ手書きで花や野菜などの絵を描いて送ってくれる。	男性	29
子供の成長過程が写真でわかる年賀状。昨年の1年の間でも成長が早い子供は、顔の変化が面白かった。	男性	29
3年に渡ってストーリーが描かれている年賀状	男性	30
自筆のイラストで、さりげない心遣いを感じる大先輩からの年賀状。	男性	51
フランスからもらった年賀状。学生時代に交際していた人で別れてから7年もたっていたから驚いた。でも嬉しかった。	男性	52
やはり、写真付きで近況が描かれてるのが分かりやすく好きです。暫く会ってなくても、そんな感じがしなくなってくるようです。	男性	52
20年前に、世話をした人から家族の写真付きで近況報告と感謝の言葉が綴られていたとき。	男性	55
50年前、まだ、写真の年賀状が無かった頃、家族で写した写真の年賀状を受け取ったときが印象に残っている	男性	60
空欄なくぎっしりと近況、今後の社会人としての対応が書いてありました。退職された上司からの賀状でしたが、人生の目標として、しっかり記憶に残っています。	男性	60
お互いの転勤等で相手が海外連絡不通であった同僚から、突然結婚しましたと写真付きの年賀状をもらった時のうれしさ。それ以降年賀状と春・秋の地元果物の交換等ずっと続いています。	男性	62
中学生になったところに、幼稚園年少の頃の先生から、お元気ですか？というような内容をお願いしました。それが懐かしいと共に、先生の記憶に私が残っていたことがとてもうれしく思い、印象に残っています。	女性	19
イラストも宛名も全部手書きの年賀状で、近況を書いていた文通相手からの年賀状や、パソコンでオリジナルの干支のイラストを描いて、「フッフ」と笑うような一言を添えて書いてくれた親友からの年賀状。	女性	24
PCで作られた年賀状の中に一枚混じっていた芋版の年賀状	女性	25
ちょっと疎遠になっていた友達から封筒で年賀状が届き、中にちょっとしたアクセサリと一緒に手紙が入っていた。とても嬉しかった。	女性	29
しばらく会っていない友人から結婚することを知らせる年賀状が何通かありましたが、そのどれもが衝撃的でした。自分も結婚することが決まったとき、親しい友人以外は年賀状で知らせました。	女性	35
恩師からの年賀状で、学生時代には垣間見えなかったかわいらしい一面を垣間見ることができたこと。	女性	36
父から貰う年賀状。わたしが、数年前に大病を患ってから、必ず体調を気遣う一文を入れてくれる。親孝行でできていない自分が情けないが、いくつになっても、彼の子供でいる自分をうれしくも思うのだ。	女性	52
お嫁さんから心のこもった年賀状 健康を気遣ったもの	女性	60
一年の出来事を事細かに年賀状に書いてくるその家庭の様子がよくわかる。	女性	61



■ 2010年の干支は「寅」。  
 ‘まさにトラだ!’と思う寅年生まれの有名人、第1位は「和田アキ子」

2010年の干支である「トラ」にまつわる質問をしました。生まれ年の干支が寅の有名人をリストに挙げ、「まさにトラだ!」と思う有名人を訪ねたところ、1位「和田アキ子 (32%)」2位「室伏広治 (28%)」3位「イモトアヤコ (25%)」となりました。強いトラのイメージから上位には格闘家やスポーツ選手が多く見られました。

**【図13】まさにトラだ!と思う有名人**

Q.2010年の干支は寅です。下記に寅年生まれの有名人を挙げました。  
 「まさにトラだ!」と思う有名人を以下の中からお選びください。  
 (複数回答、上位14位)

順位	まさにトラだ!と思う有名人(全体 n=500)	n	%
1	和田アキ子 (歌手)	158	31.6
2	室伏広治 (ハンマー投げ)	139	27.8
3	イモトアヤコ (タレント)	126	25.2
4	布袋寅泰 (ミュージシャン)	125	25.0
5	亀田興毅 (ボクシング)	113	22.6
6	沢尻エリカ (女優)	109	21.8
7	梅宮辰夫 (俳優)	103	20.6
	細木数子 (占い師)	103	20.6
9	ダルビッシュ有 (野球)	101	20.2
10	松井秀喜 (野球)	78	15.6
11	宇梶剛士 (俳優)	60	12.0
12	石井慧 (柔道、格闘家)	52	10.4
	叶恭子 (タレント)	52	10.4
14	照英 (俳優)	50	10.0
	内藤大助 (ボクシング)	50	10.0
	デーモン小暮閣下 (歌手)	50	10.0

【 株式会社マクロミル 会社概要 】

株式会社マクロミルは、さまざまな企業の商品やサービス等に対する消費者の声を、インターネットを活用して瞬時に集めるインターネット市場調査会社です。

国内 88 万人を超える独自調査モニタを調査対象として迅速なネットリサーチを行う「QuickMill」のほか、携帯電話を活用したモバイルリサーチ「MobileMill」、世界各国の消費者を対象にした海外市場調査「GlobalMill」など様々なネットリサーチサービスを展開しています。

社名	■株式会社マクロミル
本社	■東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
URL	■www.macromill.com
設立	■2000 年 1 月 31 日
資本金	■9 億 3,035 万円 ※2009 年 6 月末現在
上場取引所	■東証一部 ( 証券コード : 3730 )
代表者	■代表取締役会長兼社長 杉本哲哉
従業員数	■288 名 ※2009 年 11 月末現在
事業内容	■インターネットを活用した市場調査 ( ネットリサーチ )

本件に関するお問い合わせ先

株式会社マクロミル 広報担当：大野  
 東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075  
 TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701 E-mail:press@macromill.com

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。  
 調査結果のグラフ・表をご利用の場合は、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。

<例> 「インターネット調査会社のマクロミルが実施した調査結果によると・・・」

